

店紙草繪

中央区民カレッジ説明会

オープンカレッジ講演会



中央区の 葛屋重三郎

ゆかりの地、ゆかりの人

来年度の中央区民カレッジ入学に向け、各コースの特徴を説明し、カレッジの人気講座の特別編をオープンカレッジとして開催します。

講師 鈴木俊幸

中央大学文学部教授



開場 13:30

開会 14:00

閉会 16:00

二〇二六年
2月9日(月)

※うち30分は区民カレッジ説明会

会場

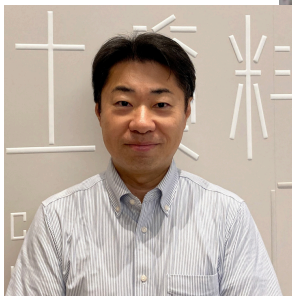
日本橋社会教育会館
8階ホール

対象 18歳以上、200人

※申し込み多数の場合は抽選

費用 無料

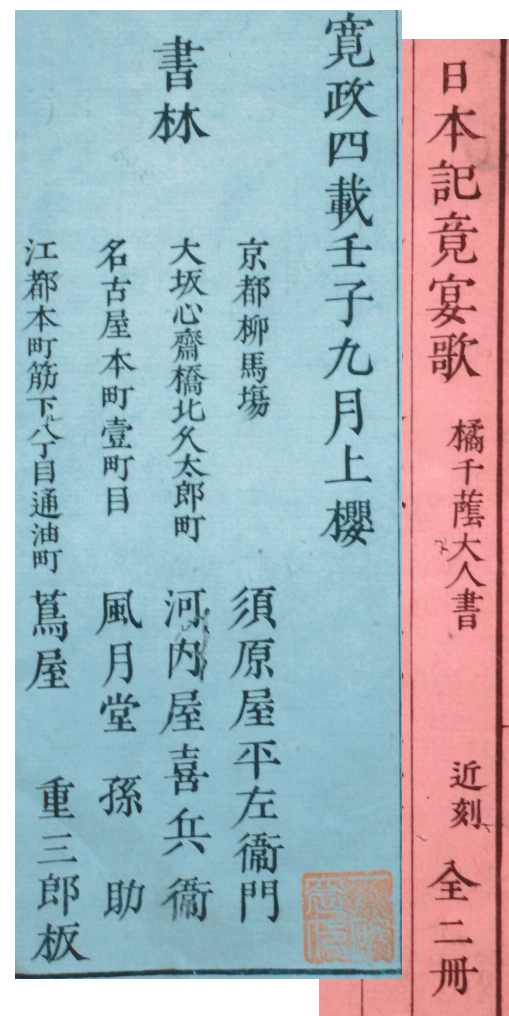
対談ナビゲーター
増山一成



中央区教育委員会事務局副参事
＜文化財保護・資料活用・特命担当＞

申込期間 2025.12.15～2026.1.16

※申込方法・問い合わせ先は裏面参照



大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」は メディア発信の中心地、江戸・日本橋が舞台

講演会では、ドラマの主人公・蔦屋重三郎が日本橋に進出した際の環境や、日本橋以外での区内ゆかりの地、彼の商売にかかわった人等について、蔦屋重三郎研究の第一人者である鈴木先生から、多角的におはなしを伺います。後半は、中央区の学芸員と対談しながら、講演内容を深掘りしていく予定です。

登壇者ご紹介

すずき としゆき

講師 鈴木 俊幸 (中央大学文学部教授)



中央大学文学部、同大学大学院を経て、現在、中央大学文学部教授。狂歌・戯作研究の一環として蔦屋重三郎の研究を始め、現在は、江戸時代から明治時代前期までを対象として、書籍文化研究を広く行っている

主著に『蔦屋重三郎』(若草書房)、後に増補し『新版 蔦屋重三郎』(平凡社)、『江戸の読書熱』『絵草

紙屋 江戸の浮世絵ショップ』『江戸の本づくし 黄表紙で読む江戸の出版事情』『近世読者とそのゆくえー読書と書籍流通の近世・近代』(いずれも平凡社)、『蔦重出版書目』(青裳堂書店)、『書籍流通史料論 序説』『書籍文化史料論』(いずれも勉誠出版)、『信州の本屋と出版ー江戸から明治へ』(高美書店)ほか。

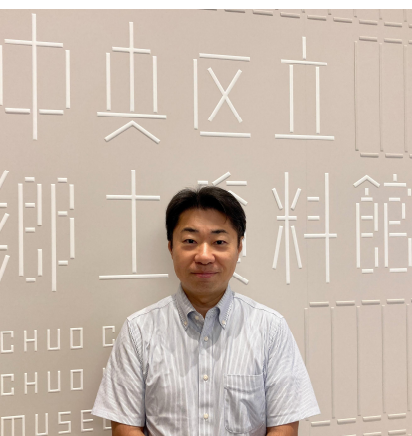
また、大河ドラマ(2025年)「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」では版元考証を担当した。

ましやま かずしげ

対談ナビゲーター 増山 一成

中央区教育委員会事務局副参事(学芸員)

<文化財保護・資料活用・特命担当>



法政大学大学院社会科学部研究科修士課程修了後、中央区教育委員会事務局図書文化財課地域資料等活用担当係長等を経て現職。中央区を中心に国内外の歴史的・文化的所産に関わる調査研究に従事し、NHK財団ステラnet「べらぼうコラム」等では、蔦屋重三郎に関連した江戸の歴史・文化に関する案内や解説等にも協力。著書は『みる・よむ・あるく東京の歴史』第5巻(共著、吉川弘文館)『万国博覧会と人間の歴史』『万博学』(共著、思文閣出版)ほか。

申込方法 2 種類

申込期間 2025年12月15日～2026年1月16日

1. 往復はがきで申し込み

●郵送先●

〒104-8404 中央区築地1-1-1

中央区文化・生涯学習課生涯学習係

85	あなたの郵便番号	① オープンカレッジ
	あなたの住所	② 氏名・ふりがな
返信	あなたの氏名	③ 郵便番号・住所
		④ 電話番号
		⑤ 年齢
		⑥ カレッジ生は学籍番号
		⑦ サポートが必要な方は詳細

※フリクション等、消えるペンでの記入はご遠慮ください

2. 電子申請Logoフォームで申し込み



◀ LogoフォームQRコード

LogoフォームへのURL ▼

<https://logoform.jp/f/frSzW>

会場 日本橋社会教育会館8階ホール

(住所)日本橋人形町1-1-17日本橋小学校等複合施設



●申し込み・問い合わせ先●

中央区文化・生涯学習課生涯学習係

〒104-8404 中央区築地1-1-1

Tel 3546-5524 Fax 3546-9556